

## 資料 1

令和2年度第2回前橋市みんなですすめる歯と口腔の健康づくり連絡会議ご意見と対応  
(議事1)令和2年度歯科保健年報の追加・修正

No.	発言者	ご意見	対応・状況
1	道下 副会長	妊婦歯科健康診査の維持・推進を前橋市においても継続してゆく事を要望します。	妊婦歯科健康診査を継続して実施するとともに、窓口での母子手帳交付時や、プレママクラス（今年度よりハローベビークラスに名称統一し変更）、乳幼児健診でのチラシの配布や、歯科医院でポスター掲示をし、受診勧奨を継続していくよう努めていきます。
2	高松 委員	介護予防事業対象年齢（65歳以上）について見るならば、成人歯科健康診査結果から要精検者率は70%と高い値を示しており、非受診者を含めれば要精検率はさらに高くなると考えられます。また、群馬県後期高齢者歯科健康診査結果においては歯周病が起因すると考えられる咬合状態に問題がある割合が約25%と高い値を示しています。これらと、介護予防事業対象者におけるオーラルフレイルを理解できている割合の10%の低い値とを合わせて考えると、介護予防事業においてオーラルフレイルの認知度を上げることができれば、後期高齢者以上の方の口腔の健康状態の改善が将来的に期待できるのではないかと思います。	オーラルフレイルの認知度とともに、自分ごととしてとらえ行動改善につなげることが必要と考えます。介護予防事業において口周りの変化に早く気づき、口腔ケアを行うことの大切さを伝え、高齢者の健康維持、改善のために努めます。 また、地域の高齢者に日々接する医療介護専門職に対して、医療と介護の連携会議や自立支援型地域ケア個別会議等で口腔の健康状態の改善の重要性について情報提供し、共有しています。
3	柿沼 委員	令和3年度から高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施が事業開始され歯科保健対策に取り組むと	成人歯科健康診査、後期高齢者歯科健康診査の結果を分析し、課題把握を行い、取組実施について検

		ありますが実際に取り組む内容はどんなものか教えていただきたいと思います。	討していきます。一体的実施につきましては、後期高齢者健診の結果を分析し、市内 5 圏域の高齢者の集いの場に参加を呼びかけ、教室を行います。質問票やフレイルチェック表を使用して、オーラルフレイルの概念の普及や口腔機能に課題がある方に個別支援していきます。
4	萩原 委員	「歯と口の健康」目標と具体的な取組の資料拝見させて頂きました。	来年度以降も各データ結果を分析しながら、課題解決のため取組を行います。

(議事 2) 令和 2 年度歯科保健の取組

No.	発言者	ご意見	対応・状況
1	高松 委員	雑誌「プレジデント」2012年11月12日号より、55～76歳に対する「人生の振り返り」アンケート結果から、「健康の後悔」1位は「歯の定期検診を受ければよかった」ということだそうです。このような現高齢者の言葉(意見)を用いて、健診の大切さを啓発するのも一手段かと思われまます。	若い世代や働く世代へのアンケートなどを通じて、現状を把握、分析し、それらの世代への効果的な情報発信に努めます。
2	本多 委員	周知ポスターの「デンタルフロスの使い方」は初めて使用する方には少し分かりにくいかもしれません。ホルダー付きフロスも紹介するとか、またその方の口腔内に合った用具、使い方を歯科医院で指導してもらおうと良い等のフレーズもあると良いかと思ひます。	毎日歯間清掃用具を使用する習慣を獲得できるよう、デンタルフロスなど使用方法や他補助用具の紹介など実践しやすい資料作成ができるよう努めるとともに、関係者と連携して啓発していきます。
3	赤石 委員	全身疾患との関連をもっとアピールして今ケアをしていく大切さを促していただきたいと思ひます。	むし歯、歯周病などの口腔内疾患だけではなく、糖尿病など全身疾患との関連も併せ、若い世代から

			周知啓発に努めるとともに、関係団体、関係者と連携して啓発していきます。
4	萩原委員	専門の皆様の取りくみでよろしいと思います。	引き続きご意見をいただきながら周知啓発を行っていきます。
5	高橋教育次長	むし歯予防や健全な口腔機能の保持は、規則正しい生活習慣が欠かせないと考えます。朝晩の歯みがき習慣を付けるための、例えばチェックカード、カレンダーの配布（HP掲載で十分）等の取組も紹介できると良い。	歯みがきの習慣を獲得するため、関係団体、関係者と連携して広めていきたいと思います。歯みがきチェックのカレンダーは、おくちげんき教室で毎年配布しています。

### (議事3)成人歯科健康診査の推移

No.	発言者	ご意見	対応・状況
1	高松委員	令和2年度はコロナの影響で低受診率が予想されますが、今後に向けて、口腔を清潔に保つことがウイルス等の感染予防につながることを周知することが、受診率の向上に少しでもつながるのではないかと思います。	受診勧奨の実施にあたり、ご意見等も含めた全身への影響も周知しながら、更なる受診率の向上を目指します。
2	本多委員	前橋商工会議所様にご協力いただき、商工会議所会員企業にチラシやポスターを配布して各企業内で社員の方に周知していただくのはいかがでしょうか。	商工会議所と連携しながら、働く世代への歯と口腔の健康について周知に努めていきます。
3	谷合委員	ポスター、SNS等の活用は継続していただければと思います。集合施設(けやきウォークなど)にポスターを掲示すると人目に付くのではないのでしょうか。	市有施設以外の周知場所として、新規開拓を目指すとともに、ホームページやフェイスブック等SNSを活用し継続して周知します。
4	柿沼委員	歯科健診を受けると歯のクリーニングを安くしてもらえる特典があるなど。	受診率向上のため、啓発を含め、工夫しながら取り組んでいきたいと思ひます。

5	柿沼 委員	若年層でも「歯」への関心は高いと思いますので周知方法が大事だと思いますが、ネットやSNS、チラシ・ポスター(市役所窓口、病院、医院、ドラッグストア)で配置、掲示など。	若い世代への情報発信を強化するとともに、アンケートなどを通じて現状を把握、分析していきたいと思います。
6	萩原 委員	毎年受診率が上がっている(表による)様なのと皆様の取りくみ方がよいからだと思っています。	引き続き関係団体様のご協力をいただきながら受診勧奨を継続し行います。

**(議事4)令和3年度健康まえばし21ちらし完成報告**

No.	発言者	ご意見	対応・状況
1	谷合 委員	各年代別の目標が設定され、見やすいと思います。しっかり栄養を摂取するためには口腔機能の状態が良くないといけないため、この点も踏まえた食生活指導を行っていききたいと思います。	歯と口腔の関係だけではなく、栄養、食育の観点からも周知を行っていきます。
2	萩原 委員	健康まえばし21のちらしもコンパクトで分かりやすいのでよいと思います	市民が歯と口腔の健康にも関心がいくよう引き続き、周知啓発に取り組んでいきます。